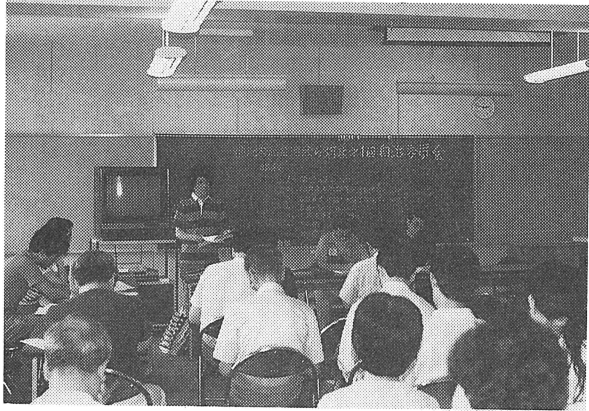




ゆり北

第50号(6期第3号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話03(938)9181番

発行責任者 吉柳俊孝

昭和63年度(6期)自治委員・世話人名簿

号棟	自治委員 27名	役割	世話人 20名	役割
1	1-104 土田 977-3866 1-206 菅原 939-0081 1-710 中森 975-5586	文・体 文・体		
2	2-209 加地 977-2284 2-405 小久保 977-7945	公団	2-207 菅原 977-2283 2-401 広崎 977-9362 2-404 大城 977-2483	
3	3-304 萩原 977-7589		3-207 浅野 3-302 小野 977-3880 3-303 山田 975-2638 3-305 佐野	
4	4-102 中田 977-2670 4-804 多田 975-7757 4-807 岡田 938-3653	広報 広報		
5	5-307 神保 977-2234 5-705 大井 977-2435 5-706 脇谷 975-7845	環境 事務局 環境		
6	6-405 上野 977-7954		6-505 渡辺 975-7343	
7	7-204 前田 976-5986		7-203 市川 975-9296	
8	8-105 鈴木 977-2197			
9	9-104 石山 975-2560		9-105 長沢 977-0644	
10	10-203 瀧見 976-6537 10-304 高槻 977-2770 10-309 竹沢 977-2838 10-310 滝口 977-2274	環境 事務局	10-306 阪本 977-0315 10-414 太田 977-2752 10-501 香田 975-6225	
11	11-402 山下 975-4106 11-404 小田切 977-0531 11-806 植松 977-3770	文・体 文・体 文・体	11-807 関 979-9248 11-912 安倍 939-8931	
12	12-202 船戸 977-0338		12-406 会沢 977-3827	
13	13-302 平山 979-0377 13-406 本間 977-3868	環境 環境	13-701 大河原 977-3862 13-903 越沼 977-3844	文・体
14	14-508 滝谷 977-3767	広報	14-306 荒木 938-5486 14-315 椎名 975-8503	

略称は次の通りです。

公団=公団・自治体部、文・体=文化・体育部、環境=生活・環境部

第1回 自治委員会開催

六十三年度の自治委員・世話人が各棟ごとに決まり、六月二十六日(日)赤塚新町小学校視聴覚教室において第一回自治委員会が開催され、左記の議題について審議・了承されました。当日の出席者は、自治委員(十六名)世話人(七名)役員(十五名)の参加でした。

第一回自治委員会議題

一、六十三年度専門部等の活動方針について

(会報ゆり北四十九号参照)

一、自治委員・世話人の選出状況等について

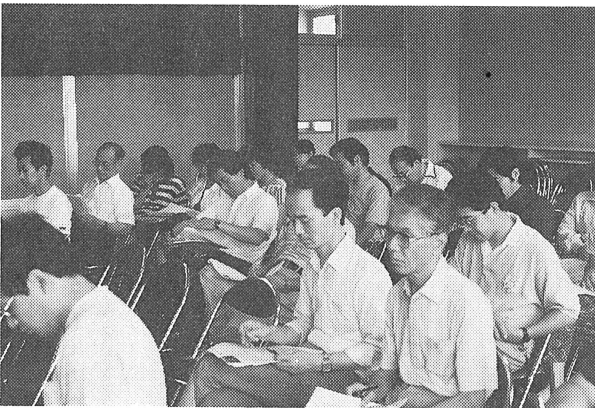
(自治委員・世話人の役割について)

一、当面の諸活動について

一、五周年事業の取組みについて

一、その他

以上について審議、了承されました。自治委員は、専門部へ積極的に参加するように要望されました。中学校予定地の雑草刈とフェンスの破損への要望については、早急に公団へ処理依頼することにしました。団地内をスピードをだして、走る自転車少年については、危険なので「ゆり北」で注意していきます。以上のような、意見や要望があり自治会として善処することにしました。



た。五周年事業については、役員会で案をにらめて自治委員会に報告することになりました。また三〇一号線の騒音問題や、第八小学校建設に対する要望があり、会員各位の協力により解決していくことにしました。梅雨空のむし暑い中、活発な意見がとびかい、もう少し時間が欲しいと感じました。

自治委員・世話人さんの役割

会則二十二条

自治委員は、それぞれの選出母体の棟の代表として、会員の意思をこの会に反映させるように努力し、また自治委員会で決めたことを会員に伝えます。

◎具体的な役割と仕事

- ①総会(定期的には年一回)に出席し、自治会に対する自らの意見及び会員の意見を反映させる。
 - ②自治委員会(定期的には三カ月に一回)に出席し、自らの意見及び会員の意見を反映させる。
 - ③自治会の専門部の、いづれかに所属し、自治会活動を強めます。(専門部としては、生活環境部、文化体育部、公団自治体部、広報部、事務局があります。)
 - ④会費を集金します。(原則として三カ月に一度)
 - ⑤自治会のポスターの掲示と、期日の過ぎたものの取り外し、及び自治会報等の配布。(役員や、他の自治委員・世話人と、てわけて行います)
 - ⑥居住棟の懇談会を開き、会員間のコミュニケーションをすすめます。
 - ⑦自治会の事業に参加し運営します。(夏祭り、防火訓練、文化展等)
 - ⑧自治会の行事・運動に参加します。(年末パトロールには、期間中一度は参加して下さい)
- 世話人は、自治委員の役割を補佐し、協力します。

和気あいあいの十号棟懇談会

七月二日(土)午後八時より五号棟集会所で、管理組合と自治会の共催で十号棟の懇談会が開かれました。

むし暑い梅雨の夜にもかかわらず子供供づれの人や、御夫婦の人など、多くの人が参加してくださいました。会費三百円、申込み大歓迎のふれこみで、和気あいのなか話し合いが進みました。やはり話題の中心は、住人のモラル・駐車の問題・自転車置き場の件・ちらしの処理の仕方・痴漢の件など、多くの意見がだされ今後管理組合や自治会に要望してゆくことになりました。

○住民のモラルの点については、つよい意見がだされ、

一、ベランダに干したふとんは、たたかないようにしてもらいたい。

階下に住んでいる人には、ものすごく迷惑とのこと。(日照中二時間干せば殺菌作用はあるし、またふとんをたたくと中の綿をいためてしまう。)

一、ペットの問題・排水溝を使って

部、事務局があります。

④会費を集金します。(原則として三カ月に一度)

⑤自治会のポスターの掲示と、期日の過ぎたものの取り外し、及び自治会報等の配布。(役員や、他の自治委員・世話人と、てわけて行います)

⑥居住棟の懇談会を開き、会員間のコミュニケーションをすすめます。

⑦自治会の事業に参加し運営します。(夏祭り、防火訓練、文化展等)

⑧自治会の行事・運動に参加します。(年末パトロールには、期間中一度は参加して下さい)

世話人は、自治委員の役割を補佐し、協力します。

汚物を流すので悪臭になやまされている。迷惑にならない飼育方をしてほしい。

一、廊下から物を下になげる。十一号棟・十二号棟の間の橋の上からもボールをなげる。注意が必要です。

一、駐車の問題も多くの意見がでた。管理組合や自治会で、来客用の駐車場をいくつか作ってもらえないか(駐車料金を支払ってもよいから)。何度か、車にキズをつけられてしまった。

一、自転車置き場についても階段の所に自転車置き場があると、出入りの際に非常に迷惑である(特に二階に住んでいる方)。

他の意見として

○防災・防犯の時の連絡・対応など細かくできるように、各フロア単位で作るとよい。

そして最後に、十号棟は上階、階下の関係を良くして、マナーを守って住みよい団地にしてゆくように申し合いました。

◇ サークル紹介 ◇

少年サッカークラブ

東京ストライカーズ

東京ストライカーズは、今年で創立五年、小学校一年生から六年生まで約七十名の部員がいます。専門のコーチに教えていただいています。父兄で運営しているチームです。

毎週日曜日、新町小学校の校庭で、九時から十二時まで練習しています。ぜひ一度、気軽に見学に来て下さい。部員は随時募集しています。

七月二十三日から板橋区サッカーリーグのトーナメント戦が始まりますので、今はその大会に向けて頑張っています。去年の夏の大会では、六年生(現在中学一年生)が準優勝、冬の大会では二年生(現在三年生)が第三位、また現在の五年生が二年生の時には第三位というすばらしい成績を残しています。



練習の他にも、チーム内の親睦をはかろうと、各種の行事を催しております。親子サッカー大会、夏の反省会、クリスマス会、それに六年生を送る会等ですが、このような時は、集会所を借りて、部員が一同に集まり、食事をしながら各学年の趣向をこらした余興を見たり、ゲームをしたり、和気あいあいと楽しくやっています。

子どもたちの思い出に残るようなチーム作りに、私達・親も積極的に参加して協力できたらと思っています。

地域防災訓練への参加者募集!!

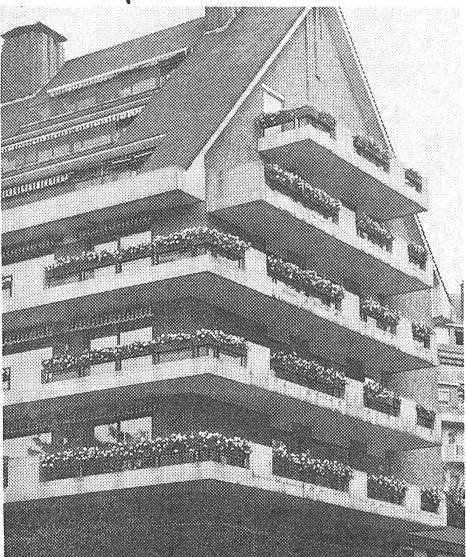
日時 8月20日(土) 21日(日) 17:00～
場所 赤塚小学校
参加人数 40名 (多人数を要求されているのでフルッて参加して下さい。)
問い合わせ先 森 (6-304 TEL(939)5957)

シリーズ 園芸①

ベランダに花と緑を

賀来佳子

六年目を迎えたゆり北団地、みどりは年を経るごとに美しさを増してきています。命あるものだけが持つすばらしさとも言えます。ようか。大地にしっかりと根づいた木々、あざやかなみどりの芝生、咲き競うバラの花。私たちの庭は、大切に育てていきたい財産です。もうひとつの庭が、それぞれの家で楽しむベランダ園芸でしょう。一年でもベランダが最もはなやぐこの季節、手すりごとに、ゼラニウム、ペチュニア、ペゴニアなどが、赤やピンクの花をこぼれ



写真提供・(株)サエラ・ジャパン

柄までしのばれるような思いがします。ヨーロッパの集合住宅の窓辺が美しく花で飾られている様子を、テレ

んばかりに咲かせているお宅がよく見られます。美しく飾られたベランダには心がなごみますし、住む方のお人

び等でごらんになったことがあるでしょう。日本でも、園芸は、多くの人が趣味とし、伝統的な技術も深められています。外へ向けて趣味の成果を披露することは少ないように思われます。

しかし、ヨーロッパでも、窓辺を飾って街並を美しくすることが行われるようになったのは、都市に人口が集中し始めた第一次世界大戦後のことだそうです。日本でも、集合住宅がごく一般的になりつつある時代を迎えて、これから外へ向けての飾り方が大いに楽しまれるようになると思われます。誰にもやさしくできる方法で、私たちのゆり北の街並をより美しく飾りましょう。

投稿

シンポジウム「これからの「まちづくり」に参加して」

竹内朝子

板橋区町会連合会主催、第五回地域振興研修会(赤塚ブロック)が、六月二十七日(月)午後一時半より赤塚公会堂において開かれました。今回は「未来につなぐ郷土の伝統とまちづくりについて考える」をテーマに、三人の講師による、パネルディスカッションの型で行われました。東京家政大学教授宮治美江子氏、板橋区社会教育指導員小花波平六氏、日本地域開発センター企画部長岡崎昌之氏、がこれからの「まちづくりについて例をあげて考えを述べられました。

宮治先生は、文化人類学研究の立場から、北アフリカのアルジェリアを例にとり、その民族、習慣、言葉や宗教の中にも、長い間つちかわれた伝統と、今日の情報社会の中で次

次と新しい文化が入ってくるが、その中で、自分達に適したものを、自分達が必要とするものを互に認め合って、これからの変化に対応し、さらに新しいものを作りあげていくといった方法、つまり伝統ある文化と新しい文化を相入れながら共存してゆくの、これからの「まちづくり」には必要なことであるとの話でした。また小花波先生は、板橋の伝統・文化、郷土史等を研究しておられる立場から、北野神社、諏訪神社に残る「田おどり」、徳丸・成増の「ししまい」等、赤塚地区には、八つの無形文化財があり、すばらしい伝統芸能をうけつぎ、新しい住民とのコミュニティをはかりながらの「まちづくりをしてゆき、また昔の町名には時代の名残があり、残してほしい

ものであると言っていました。岡崎先生は、北海道の街おこしを例にあげ、一村一品運動として、夕張のメロン、十勝池田町のワイン等があるが、板橋区についていえば、工学機械、伝統産業、伝統的な祭等が混存している中で、これらがいかに協力、共存してゆく事が出来るかがこれからの「まちづくりにある」と思うとの話でした。

質疑に入り、地名については、やはり、その土地の地名は重要であり歴史や時代の意味を表わすものであるから残してほしいとの意見でした。新住人と、古くから住んでる人達との和についても、サークル、ボランティア、老人クラブ等、人と人との結びつきも、イベント等を通して問題を掘起し、互に助けあって協力し、新しいまち作りにとくりくんでいきたいということでした。

シンポジウムが終って会場を出る時は、どしゃぶりの雨、自転車に傘を持って乗った時、あまり車に合わないように願っていました。

◎親子ハイキングの

写真が

できました!



親子ハイキングの時に撮った写真が、できております。その写真を見たい人は、三号棟四〇四号室の福田まで連絡して下さい。(TEL九七五二四一三)

広報部よりのお知らせ

「原稿依頼表」が

出来ました!!

「ゆり北」の原稿を依頼するときには、「原稿依頼表」を渡します。で、投稿者氏名・号棟・号室・TEL・記事テーマを記入して「原稿依頼表」内の提出先(広報部員)へ提出して下さい。

子供たちの



注意しましょう

半生の敵逆しりぞき

1988年(昭和63年)7月5日(火曜日) 夕刊

「半生の敵逆しりぞき」は、人間の一生を振り返るというテーマで、過去の敵やライバルと向き合い、和解や成長を促す内容です。著者は、自身の経験から得た教訓を、読者に伝える意図があります。

読売新聞より

(おわび)

会報「ゆり北」六月号に掲載した「ミニキャンプのお知らせ」で、問い合わせ先の高橋さんの電話番号を誤り、混乱させて申し訳ありませんでした。またイラスト画の三年高橋亜希さんは、二年生の誤りでした。深くお詫びして訂正いたします。

編集後記



七月の自治会活動のイベントが少ないため、当初記事の集まりが悪いのではないかと心配しましたが、お蔭様で何とか発行することができました。まことにありがとうございます。

楽しい夏休みに突入し、海へ山へとレジャープランも決まり、うきうきわくわくの毎日だと思いますが、体調を充分整えることが必要ですね!